

# 中国ろうきん友の会だより

## 第217号 2025年(令和7年)11月

### 萩地区ろうきん友の会 親睦旅行を開催

会長 西村 正夫

2025年9月25日、金子みすゞのふるさとを訪ねる日帰りバス旅行を開催しました。

萩中央公園を午前8時30分に出発し、長門市の金子みすゞ記念館を目指しました。幻の童謡詩人金子みすゞの生涯を勉強した後、長門湯本温泉、楊貴館、元乃隅神社、千畳敷を訪れ、それぞれのフォトスポットで集合写真を撮りました。今回は34名（男性11名、女性23名）の参加があり、天気予報では雨が心配されましたが、皆さんの行いが良いのでしょうか、良いお天気となり素晴らしい記念写真が撮れました。長門湯本温泉の音信川散策では、川のせせらぎに癒されました。足湯に浸かりながらおしゃべりを楽しむ人たちもいました。楊貴館での昼食後には、じゃんけん大会もあり盛り上がりました。その後、温泉入浴と角島観光の2コースに分かれて楽しんだ後に合流。元乃隅神社では、とても高い所にある賽銭箱に向かって何度も挑戦の上成功された方や、朱い鳥居の先端まで歩かれた方もおられましたが、とにかく暑くて、ほとんどの人がソフトクリームを食べて一息ついていました。帰りのバスの中では話に花が咲き、楽しい笑い声が響いていました。

また来年お会いしましょう！

(幹事 金崎 和子 記)



会員獲得運動  
友人・知人を誘って行事に参加しよう！！

# ろうきん友の会

玉野地区

玉野地区便り（第88号）

2025年10月4日発行

発行責任者：難波 薫

～諸会議 行事～☆第4回三役会 9月22日(月)【労金玉野支店】

☆第33回ロッキーカップ 10月3日(金)【玉野ゴルフ倶楽部】

『行事案内』 ◎研修会「地域ぐるみの防災セミナーと地震体験車の体験」10月8日(水)【玉野産業振興ビル】

◎ウォーキング大会 11月5日(水)深山公園

◎秋の日帰り旅行 11月19日(水)「伊予松山周遊観光と道後温泉会席料理風食」

## 第33回Rocky Cupゴルフコンペ開催！！



【あいにくの小雨でしたが頑張った参加者の皆さん】



【神原氏の豪快なティショット！】

10月3日(金)「玉野ゴルフ倶楽部」に於いて45名が参加して、牛肉をはじめとする豪華賞品の争奪戦を、実力と運をかけて行いました。小雨模様の大会となりましたが参加者の皆さんには、お年寄りパワーを発揮して元気にプレーをされました。成績上位には実力者が、大会賞や飛び賞には運の良い人が、加えて、ジャンケン大会はゴルフ場提供のポストンバックを、強運の田淵さんがゲットされました。



ハーフで自己最高スコア、優勝大変嬉しい！新開氏



大会賞ステーキゲット、良い記念になりました！村上氏



初出場で楽しくプレー、ジャンケン大会優勝感謝です！田淵氏

・優勝 新開和男氏 [写真中]

グロス90・ネット69.6

・準優勝石川和正氏 [写真左]

グロス91・ネット71.8

・3位 浅越徳泰氏 [写真右]

グロス97・ネット71.8

(※同ネットの場合グロス上位)



【岡氏のバーティーパット？】



【白熱のジャンケン大会！】

会員獲得運動  
友人・知人を誘って行事に参加しよう！！

# ろうきん友の会

玉野地区

玉野地区便り（第89号）

2025年10月14日発行

発行責任者：難波 薫

- ～ 諸会議 行事 ◎研修会地域ぐるみの防災セミナーと地震体験車の体験 10月8日(水) 【玉野産業振興ビル】  
◎第5回三役会 10月8日(水) 【玉野産業振興ビル】  
『行事案内』 ◎ウォーキング大会 11月5日(水) 深山公園 ◎第6回三役会 11月12日(水) 労金玉野支店  
◎秋の日帰り旅行 11月19日(水) 「伊予松山周遊観光と道後温泉会席料理昼食」

## 研修会 地域ぐるみの防災セミナーと地震体験車の揺れ体験！



【防災の必要性を受講する皆さん】



【熱弁で講演の難波技術員】



【災害用飲料水とレスキューライス】

十月八日(水)九時三十分～十時三十分、玉野産業振興ビルにおいて、七十六名が参加して標記研修会が開催されました。

「地域ぐるみの防災セミナー」の講演は、玉野市危機管理課難波技術員に、「南海トラフ地震」に備える「地震体験車の揺れ体験」を学びました。

「地震体験車の揺れ体験」は、玉野市消防本部予防課横山係長に説明を受けながら、地震の揺れ体験をしました。

参加者からは、「地域ぐるみの防災の必要性と普段からの備えが必要であることを認識しました。」地震揺れ体験では、「震度一から震度七まで体験し、震度七では揺れの激しさに驚愕し、どう対応したら良いのか？」等の、不安の声が寄せられました。

「驚愕の震度七を体験！」等の、不安の声が寄せられた。

地震について、普段からの近所付き合いにおける災害時の助け合い、防災訓練に参加し、避難行動の練習と確認が必要です。認識をして心掛けましょう。

二時の間、玉野産業振興ビルにおいて、七十六名が参加して標記研修会が開催されました。

「地域ぐるみの防災セミナー」の講演は、玉野市危機管理課難波技術員に、「南海トラフ地震」に備える「地震体験車の揺れ体験」を学びました。



【驚愕の震度七を体験！】



地震体験は思っていたより、震度が大きくなるにつれて手が離れ身体が流されびっくりした！ 家の二階に何も置かない安全な部屋を作つて寝起きをしようかな？ トイレが一番心配なので、災害用トイレを購入しようかな？ 【峰山孝司・隆子ご夫妻の弁】



【災害用簡易トイレの説明】

# 浜田地区ろうきん友の会報告

## 【講習会報告】

### 「骨折転倒予防について、戦争体験聞き伝え】

会長 鹿森 偉左雄

9月29日(月)、46人の参加をえて講習会を開催しました。田村事務局次長が開会の挨拶として、今年度の初めての事業で、浜田市出前講座と、戦後80年をテーマした2講座を用意しました。我々が日常生活で健康で、長生きするために日頃から注意しなければならない骨折転倒予防と、戦後80年浜田市の歴史を知り、後世に語り続けたいことと、身近なテーマを設定しましたので、真剣に受講して欲しいと挨拶をしました。

労金池内支店長が、日頃のお礼として、商品の紹介、窓口で友の会の旅行の写真展示を見て友の会に加入された会員がおられたことの紹介、今後の友の会との強固な連携を図っていきたい旨の挨拶を行いました。



田村事務局次長挨拶

浜田市出前講座では、リハビリテーション島根の作業療法士 古谷 翔太様が、骨折転倒予防についての講演をされました。

骨折転倒メカニズム、運動療法、転倒に関するクイズ、椅子に座ったままの運動として、つま先上げ、股関節と足関節の運動、ストレッチなど実際に実施しました。最後にまとめとして、転倒や骨折は”年のせい”と思われがちですが、実は運動や生活の工夫で予防することができる、1日5分の積み重ねが、大きな安心と元気につながります、とまとめられました。



転倒骨折予防について

次に、虫谷 昭則様が「戦後80年 昭和100年」と題して講演をされました。太平洋戦争に至った経過、浜田市に残る戦争遺産の紹介のなかで、大日本帝国陸軍・歩兵第21連隊跡、軍神・佐々木直吉海軍少尉の慰靈碑、浜田靖国神社・陸軍墓地公園・防空壕・当時の学校生活・一般の生活・浜田空襲などを、当時の写真、日記、寄せ書きなどを交えて講演されました。最後に、戦争体験聞き伝えを小学校であるなかで、命を大切に、今のあたり前に感謝して、役立つ人になりましょうと話されました。改めて戦後80年 昭和100年の意義を感じる講座でした。

# 会報 くらしき

## 「終活」学習会を開催 冠婚葬祭こころの会 法要庵 倉敷中央会館



倉敷地区ろうきん友の会 2025 年度の第 1 回学習会として「終活」をテーマにした学習会を計画したところ、23名の参加希望があり、連合を通じて冠婚葬祭こころの会 法要庵 倉敷中央会館に「シンプル仏事」をテーマにした学習会の開催を要請し、7月 15 日（火）10 時から「いま主流の家族葬」と「墓じまい仏壇じまい」をテーマにした学習会を開催してもらいました。



（写真は熱心に聴講する参加者）

友の会から労金作成の「終活ノート」を配布。受付とお世話で参加してもらった小野次長（写真下）から労金商品のPRもしっかりしてもらい楽しい講演を聞いた後は、こころの会から提供された昼食弁当をご馳走になり、個別相談も行って有意義な終活学習会となりました。



## 倉敷地区ろうきん友の会

2025. 9. 30 No.23



## 第2回ボーリング大会 サンフラワーボール

9月 11 日（木）14 時から昨年度からスタートした倉敷地区ろうきん友の会第 2 回ボーリング大会を倉敷市のサンフラワーボウルで開催しました。

14名（男性 10 名・女性 4 名）の参加があり、女性には 1 ゲーム 20 点のハンディキャップを付け 2 ゲームの熱戦をスタート。

・・・ドーンとボールをレーンに落としたり、アレレとボールがガータへ。（若い頃はこんなはずではなかったのに！昔を思い出しながら！）・・・

ゲームの後、会長から成績発表。最後に、賞品と参加賞をお配りし、来年度の再会を約束して閉会しました。

### （熱戦の結果）

優勝：美藤さん  $155+160=315$

準優勝：峠田さん  $128+113+HD40=281$

第3位：多田さん  $120+160=280$



# 備中地区ろうきん友の会報告

## 「苦労も吹っ飛びうれしい優勝」

会長 門瀬 邦夫

2025年9月27日(土)9時半から、哲多「緑の広場」にて備中地区ろうきん友の会の第21回グラウンドゴルフ大会を開催した。参加は、会員とその同居家族、労金職員さんの20名。

開会式には門瀬会長と備中支店を代表して藤田次長より御挨拶をいただき、記念の全員写真を撮ったのち、5人ずつの4班に分かれ、1・3・5・7のホールより一斉に笛の合図でスタートした。

赤⇒青⇒赤と3コース24ホール、途中2回水分補給休憩を取りながら競技を行った。時々ホールインワンが出たのか歓声が聞こえた。全班終了後、管理棟のミーティングルームに移動し、食源の里「祥華」の山菜おこわ弁当に参加者は舌鼓を打った。食べ終えてから成績発表と表彰を行った。

主な成績は以下の通り。

優 勝	・	・	・	真壁 雅樹	・	・	62 打
準優勝	・	・	・	門瀬 邦夫	・	・	65 打
3 位	・	・	・	逸見 和春	・	・	66 打
B B	・	・	・	佐藤 吏	・	・	81 打

ホールインワン賞(各1本)

大桐 久子、逸見 和春、真壁 雅樹、林 正典

年間計画で予定していた日が申し込み前に、前日雨だった時の予備日として押さえられていることがわかり、焦った。でも事務局の祈りの気持ちが通じたのか、前日予定していたグループが小雨決行で実施してくれた。よかったです。何とか事なきを得て、27日に予定通り大会を行うことが出来た。参加者は、喜んでそれぞれ各賞の賞品を持ち帰った。1人気を病んだが当初の計画通り実施でき、神様は見てくれていたのか、苦労も吹っ飛び結果になった。恥ずかしいやら、うれしいやら、なんと1年ぶりのグラウンドゴルフに優勝して帰路についた。

(報告者) 備中地区ろうきん友の会 事務局長 真壁 雅樹



全員写真（+1名撮影者）



開会式で挨拶

右：門瀬会長 左：藤田次長



開会式の様子



開会式の様子

「今日は優勝を狙うゾ」



「サー！ 50mコース行くゾ」



「お先に」



入った！決まった！



右：準優勝 門瀬 邦夫 中：優勝 真壁 雅樹 左：3位 逸見 和春

# 下松地区ろうきん友の会報告

## ろうきん友の会親睦グラウンドゴルフ大会

会長 上崎 清正

まだまだ暑い日が続きますが、朝夕は少し秋の兆しが感じられるようになりました。

皆様が楽しみにされています、ろうきん友の会会員、下松市内GG愛好者の親睦大会を他総勢131名の参加のもと、2025年10月2日(木)下松スポーツ総合グラウンドで開催しました。

友の会掛谷事務局長の進行で、友の会上崎会長挨拶、地区労福協酒井会長所用のため労金小野支店長が代読、友の会菊本副会長の競技、ルール、賞品説明後4グループ(赤、青、黄、緑)に分かれ、4ラウンド(32ホール)の競技を前半2ラウンド、休憩をはさみ後半2ラウンドの競技を開始しました。

笛の合図でプレーが始まると、華麗なスイングで素晴らしいショットにあり、あちらこちらから「ナイスショット」、「入った、おめでとう、ありがとう」と歓声が上がり、ハイレベルなプレーがたくさん出て、日ごろの練習成果と会員、参加者相互の親睦が図られた楽しい有意義な大会となりました。

表彰後、小野支店長のお礼の挨拶があり大会を無事に終了しました。



131名の開会式



上崎会長



小野支店長



菊本副会長



受付・プレー風景



## 優勝者



左から 赤組 広中 明 · 青組 久野 俊勝 · 黄組 松永 重則 · 緑組 田中 一三



大会役員の皆様、朝早くからお疲れさまでした。  
おかげさまで大会を無事終了することができました。

## 2025年度下松ろうきん友の会残り行事は

- ① 11月 フラワー教室
- ② 11月4日(火) 日帰り旅行  
下瀬美術館・広島市植物公園
- ③ 地区合同グラウンドゴルフ大会 2026年3月16日(月)
- ④ 総会 2026年 7月予定

会員の皆様お誘い合わせて参加してください。



2025年10月

会長 高村 勉

## 岩国地区ろうきん友の会活動報告 『2025年度通常総会・研修会・懇親会』

2025年10月6日(月)に会員相互の親睦と交流を兼ねた「通常総会・研修会・懇親会」を41名の参加で開催しました。今年は2年続いた「岩国国際観光ホテル」から場所を変更し、「よしだ新館」での開催となりました。



### 研修会「あなたの睡眠どう快寝？」

はじめに、「研修会」として、山口県東部ヤクルト販売(株)による出前講座として管理栄養士の「中原 里奈 様※」を招き「あなたの睡眠どう快(かい)寝(ね)？！～質の良い眠りは元気な心と身体の源です～」といったテーマにて講演をいただきました。睡眠に関するクイズや体操を交えながら、“脳&身体”へ良い刺激を受けました。

※ 急遽、「佐々木 明日香 様」にご講演いただきました。

【あなたの睡眠どう快寝？を実践中】



## 2025年度岩国地区ろうきん友の会通常総会



次に、「通常総会」を開催し、規約改正や通常総会開催時期の改正を含めた9つの議案すべてが承認されました。また、事務局より来年度の活動として「一泊旅行／日帰り旅行」に関するアンケート結果を報告し、今後の方針性として開催内容および開催時期を検討するとの報告がされました。



## 懇親会



最後に、会場を大宴会場に移し、「オリーブ手品クラブ」によるマジックショーを楽しみながら会席料理を堪能し会員の親睦と交流を図り、充実した1日を過ごすことができました。



会席料理

## マジックショー

「オリーブ手品クラブ」による様々なマジックショーが行われ、会場からは歓声があがるなど、有意義な時間を過ごしました。特に、人が入れ替わるマジックは、会場から大きな歓声があがりました！



## 参加者全員で記念撮影

参加者全員で「はい、チーズ！！！」



# 尾道地区ろうきん友の会報告

## ～ 趣味の会グラウンドゴルフ部 ～

会長 清水 和隆

2025年10月10日（金）9時00分より、びんご運動公園にてグラウンドゴルフ大会を開催しました。昨年は2回とも悪天候により開催することができなかったため、1年ぶりの開催となりました。久しぶりの開催で皆さん楽しみながらプレーをすることが出来ました。

総勢19人で熱戦が繰り広げられ、活気のある大会となりました。

全員けがもなく無事に終わることができ、次回は来年3月に開催することを確認し終了となりました。



# 津山地区ろうきん友の会活動報告

報告者  
事務局長 近藤勝則

## ～津山支店推進委員会・推進委員長を訪問～ 津山支店推進委員会で友の会活動の紹介と会員拡大への協力要請を！

10月10日（金）、土居会長と近藤事務局長にて津山支店推進委員会・矢野嵩博推進委員長を訪問しました。矢野委員長は自治労津山市職員労働組合出身のため、面談は同労組書記局にて行いました。（労金奥村支店長には事前に連絡済み）

目的は、推進委員会の場で友の会活動の紹介と、友の会会員加入推進にむけた協力を会員団体に呼びかける時間をいただきたい、という要請です。

近藤事務局長から友の会組織と会員資格について説明し、続いて土居会長から今回の要請について説明をしました。

その趣旨と提案内容は以下のとおりです。

友の会は勤労者が退職後も労金を利用し会員加入することで、会が計画するバス旅行や研修会、音楽コンサートなど会員相互の親睦や文化、教養を高めることを目的とした各種活動に参加いただき、豊かなくらしづくりの一助となるよう活動しています。

友の会の存在と会員加入については退職時に退職金を労金に預金するとき、労金職員からお知らせし、お願いしているのが現状です。

私たちは友の会の存在と活動を現役時代から知っていただき、退職後も労金を利用していただくとともに、友の会活動へ参加いただき、より豊かなセカンドライフを楽しんでいただきたいと願っています。そのためには会員団体の役員のみなさまにまず知っていただかなくてはなりません。

私たち友の会も知らせる活動をもっとしなくてはならないと考えています。こうした活動を積み重ねることにより、中国労働金庫（本部・支店）、現役の会員団体（労働組合等）、各地区ろうきん友の会の三者による連携（トライアングル）を強固なものにしていくことが大変重要です。





これまで地区推進委員会には一員として出席していますが、このたび議案協議終了後に友の会に少し時間をいただき、参加されている会員代表者の方はもとより津山支店の会員に友の会の活動を知りたいと考えています。

矢野推進委員長からは、友の会の存在はもちろん知っています。今日の金融環境は各金融機関 NISA をはじめ預金より投資への環境にあります。しかし、金融機関本来の預金を集め融資をご利用いただくということは基本であり、預金額は金融機関のバロメーターでもあります。友の会はそういった意味で退職金を預金いただくことはもとより、労金の預金結集に向けて非常に重要な組織であるとも認識しています。

推進委員会で発言の時間を取りることは問題ないと考えます。推進幹事会に提起して希望に添えるようにしたいと考えます。と答えていただきました。

次回津山支店推進委員会は来年3月頃に開催を予定しているとのことでした。

なお、同日午後、近藤事務局長は津山地区推進委員会・石田事務局長を岡山県教組美作地区協議会書記局に訪問し、同じ要請を行っています。

石田事務局長からも、本日推進幹事会が開催されるので話をしてみますと、答えていただきました。



左より、土居会長、近藤事務局長、矢野推進委員長、津山市職労・和田書記長

2025年10月13日発行 第65号

## 江津地区ろうきん友の会ニュース

発行責任者  
江津地区ろうきん友の会  
会長 堤 正博

# 第21回グラウンドゴルフ大会

晴れわたる秋空のもと10月12日(日)、今年もグラウンドゴルフ大好きの仲間が集まり、素晴らしい天候の中、第21回大会を星高山の高角グランドゴルフ場で開催しました。

今回は地区行事と重なり例年の半数と参加者は少なかったですが、13名の勇者が集合し熱戦を開催しました。この会場は難コースの連続、コースの左右は岩に囲まれコースの真ん中には池がある難コースで、プレーヤを悩ます有名コースであります。

早朝より参加した会員の皆様はコースの下見・準備にかかり、9時より高田事務局長の挨拶の後、3チームに分かれ18ホール(赤コース・青コース)でそれぞれスタート。徐々に白熱をおびたのか汗をかきながら半日を楽しく過ごすことが出来ました。

ほとんどの方はベテランで上級者でもあり、難コースでありましたが、好スコアで優勝・準優勝が決定しました。賞品授与には大きな拍手に包まれ、それぞれに賞品を手に次回「春の大会」に雪辱を誓い家路につきました。

優 勝	中 幸弘	48 打
準優勝	伊藤 友子	48 打
3 位	和田 友身	52 打
ホールインワン	仲幸弘・和田友身	2名





# 東広島竹原地区友の会

## 第3回クリーンボランティア — 微力だけど無力ではない —

会長 岩本 喜寿

10月15日(水)、雨降りの心配はあったものの、予定通り竹原市役所海水浴場の砂浜の清掃作業を行いました。

参加者は、東広島市の2学期制に伴う秋休みの関係で、小学生のお孫さんと一緒に参加してくださった会員を含めて総勢29名でした。開会式で実施上の諸注意を行い、事務局で事前に準備していた三種の塵器(火ばさみ、軍手、こみ袋)を渡して、約1時間ほど砂浜のごみの回収を行いました。

各自、黙々と取り組んでくださいり、あっという間に収集場としている所にごみの山ができました。昨年は、ごみ袋を一人に紙ごみ用とビン・缶用など3種類を渡して手間取ったという反省を生かして、今回は1枚の袋に見つけたごみをランダムに入れて事務局で分別することにしました。

回収されたごみの中に、ここでキャンプをして自宅に持ち帰らず捨てたと思われる缶ビールと紙ごみを詰めたビニール袋が3~4個ありました。また、ペットボトルが予想以上に多く回収されました。今日「マイクロプラスチック」として問題になっていて、プランクトン⇒魚⇒人間と食物連鎖で最終的に人間の口に取り込まれるという危険性をあらためて感じました。

ごみの回収量は軽トラ一台分となりました。最後に閉会式で参加のお礼と次の行事(11月13日周防路のバス旅行)を紹介し、回収したごみを前に、下島西条支店長の撮影で参加者全員の記念写真を撮っていただき、第3回クリーンボランティアを終了しました。(友の会に対する労金西条支店のご協力に、誌面を通じて厚くお礼申しあげます。ありがとうございました。)



# 2025 年度 東広島竹原地区友の会 第4回役員会開催

会長 岩本 喜寿

東広島竹原地区ろうきん友の会は、10月23日（木）に2025年度第4回役員会を開催しました。報告事項は、恒例により前回役員会（8.22）以降の行事等と感染症等の状況です。広島県では独自に「新型コロナ医療ひつ迫警報」の発令・解除を行っていますが、今回は発令と解除が同時期（9月18日に警報を発令し、10月16日に解除）になってしましました。

審議事項の先駆けは「社会見学（下蒲刈島）について（評価と課題）」です。最初に訪れたバナメイ海老の陸上養殖業を展開する「EpoK（エポック）合同会社」、昼食に訪れた民宿「かつら」、午後の三之瀬（さんのかせ、松濤園（しょうとうえん）、蘭島閣（らんとうかく）美術館など）は、多くの参加者からポジティブな評価をいただくことができ、全会一致で承認されました。

2番目の審議事項「第3回クリーンボランティアについて（速報）」は、アンケートがはがきで後日回収する方式であったため当日の役員会に間に合わず、収支と参加した感想にとどまったものの、全員一致で承認されました。

年明けに予定している「研修会」は、SNS（交流サイト）を利用した投資詐欺、ロマンス詐欺に加え、今では「警察官がたり」に代表される特殊詐欺が横行している時代に、「東広島竹原地区ろうきん友の会の予防接種～詐欺師の手口から徹底的に学ぶ防御態勢～」を掲げて会員の免疫機能を高めていきます。（2026年1月22日 くららで開催予定）

4番目の審議事項は2026年度の「日帰り旅行」、「社会見学」の候補先の一部リストアップです。26年2月に最終決定しますが、その前段となる12月役員会では全候補をリストアップ、10月役員会で一部をリストアップし他の役員の企画案の呼び水にしようと企図しました。「日帰り旅行」の一次リストは、①「ばけばけ」の舞台・松江市 ② ジャパンレッド発祥の地（高梁市成羽町吹屋）と猫城主の「備中松山城」 ③ 瑠璃光寺五重塔の葺替え工事が完了しようやく万全の態勢となった山口市 ④ たまには美しい日本海の海岸線を眺めてみたい・浜田市 ⑤ 白壁の蔵屋敷と洋風建築の美しいハーモニー・倉敷市 ⑥ 四百年にわたり伝承してきた日本唯一の鶯舞の街・津和野。「社会見学」の一次リストは、① スタジオジブリが癒やされた潮待ちの港・鞆の浦 ② マツダズームズームスタジアムとNHK広島放送局 ③ ぶどうのささやきを聴きに行く・三次ワイナリー ④ 宇野千代（岩国市出身の作家、NHK連続テレビ小説で2026年秋～絶賛放映中）の生家と星野哲郎記念館（周防大島町） それぞれ一次候補として全員異議なく承認されました。



# 松江地区ろうきん友の会活動報告

会長 大崎 康弘

## 10.14 秋の街なみ散策(施設見学&清掃活動)

○「雨天」を想定していましたが、会員の願いが叶い、何とか開催にこぎつけ！○

14日(火)に、4ヶ月ぶりに友の会イベント=秋の街なみ散策を開催しました。出雲空港と山陰中央新報斐川工場の見学と一畑薬師寺の訪問(座禅・清掃活動)を会員33人(欠席率35%)が参加して開催しました。当初は51人の予定でしたが、18人も欠席がありました。会員の参加意識の醸成を引き続き求めています。イベントの開催状況と教訓と課題をアンケート(28人から回収)から整理しました。



【15日に掲載されたイベント記事】

### 1 出雲空港バックヤードの見学について

空港スタッフの案内で空港消防隊と防災航空隊を見学しました。空港消防隊では、実際に消防車に乗ること、消防を見ることができました。合間にみて、東京、大阪、隠岐行きの離陸を見ることができました。防災航空隊では、救助の様子をビデオで観賞しました。

===== 【アンケート内容／苦情・不満なしで感動】 =====

- ・飛行機の発着は初めてみることができ、大変感動しました。(多数)
- ・普段進入できない場所を見学できたことは友の会の存在価値そのものです。(多数)
- ・火災時の万一のために消防車が待機していることにビックリしました。(多数)
- ・今回の空港見学はグットでした。引き続きこうした施設見学を企画してもらいたいです。
- ・テレビで空港業務を放送していたので、関心をもって見学しました。(多数)

===== 【教訓と課題について／成果を次年度に反映】 =====

○アンケート内容は、全員が共通した内容で書かれていたことが特徴でした。

○個人では見学できない場所への見学を要望・期待していることが分かりましたので、今後も充実した内容を企画していくことが必要です。バスの中で次年度大しまれ縄見学と中山間地研究センターを訪問することを報告しました。

○参加者の中には、テレビ放送の空港業務を見て、関心をもって参加した会員がいました。  
(マスコミの影響と力を背景にしてイベントを成功させることができました。影の力)

### 2 山陰中央新報斐川工場の見学について

開会にあたって、15日に載せる記事のために記念撮影(1ページ上段)の後、顧問の楨野氏から『新聞づくりについて』として報告がありました。冒頭、自己紹介で労組の委員長当時はろうきんに大変世話になった話がありました。報告の内容は、記事の作成にあたっては①5W1Hとすることでスムーズにできる。②「起承転結」として結論を冒頭に記載する。③重要記事を1面の右上段に記載することなどが報告されました。最後に、発行30,000号を記念した特別号の印刷風景を見学しました。(1時間で12万部印刷)

===== 【アンケート内容／報告から学ぶことが多数】 =====

- ・地元の新聞である山陰中央新報を見なしました。時事通信社と各新聞社の立場と関わりがわかりました。新聞づくりの苦労と努力が理解できました。そこに着眼した友の会のイベントの企画力は素晴らしいと認識しました。
- ・5W1Hはとても重要です。会話時には結論を冒頭に話すことが大切です。(多数)
- ・新しい発想で新聞を読むようにしていきます。(多数)

===== 【教訓と課題について／下見調査と事前協議の重要性】 =====

- 苦情と不満はありませんでしたが、報告が長かったことと印刷の場面を見学できなくて残念という感想がありました。下見調査と事前協議をしていないことから発生しました。今後は、こうした教訓を活かしていくことが必要でした。
- 見学時間を1時間しか確保していなかったことなどタイムテーブルに課題がありました。
- 5W1Hと起承転結という会話技法と文章の構成法を再確認しましたので、役員会の運営と事務局通信の編集に役立てていきます。

### 3 一畑薬師寺の訪問（座禅・清掃活動）について

飯塚住職から講和の中で、「座禅は心を和らげるために実施するものです」また、一畑薬師寺が目的ご利益があること、四十二浦めぐりの意義等の話がありました。当日は境内の清掃活動を予定していましたが、雨天のために住職からの指示で本堂の清掃活動を実施しました。

===== 【アンケート内容／報告から学ぶことが多数】 =====

- ・30年ぶりの座禅をしました。座禅時の「警策」で気持ちがしつかりました。(多数)
- ・清掃活動して気持ちが晴れました。ボランティア活動は良いものです。(多数)
- ・次年度の四十二浦めぐりが楽しみになりました。是非、参加します。(多数)
- ・毎年、趣向を凝らして一畑薬師寺めぐりを計画して下さい。(多数)

===== 【教訓と課題について／時間配分に配慮】 =====

- 雨天時の対応、2時間のスケジュールを事前に協議しておくべきでした。
- 施設見学ができなかったことは残念でした。
- 「毎年、趣向を凝らして一畑薬師寺めぐりを計画して下さい」という要望にはびっくりしました。(検討事項)
- 次年度の四十二浦めぐりに関心と期待が寄せられたことは大きな収穫・成果でした。

### イベント開催を振り返って／総評

#### 1. 評価と課題について

##### <評価>

イベントの企画・内容については、アンケート内容から大きな評価をもらいました。2つの施設見学については新しい発想の取組として今後の反映・継続していきます。

##### <課題>

山陰中央新報と一畑薬師寺の下見調査と事前協議を実施していなかったことから時間配分に問題が発生しました。そのことは、アンケートに多数の方から要望がありました。下見調査が出来ない場合は事前協議を徹底してから開催します。

#### 2. 収支決算

○収入 210,000円 ○支出 214,910円 ○友の会負担 4,910円

~~~~~ (写真で見るイベント開催風景について) ~~~~



空港消防車の前での集合写真



空港消防隊による消防風景



出雲空港／空港消防隊からの説明



出雲空港／防災航空隊からの説明



一畠薬師寺／本堂の清掃活動



山陰中央新報斐川工場の見学

# 広島地区ろうきん友の会活動報告

全農林退職者会の役員会に参加しました！



9/24(水)、「全農林退職者会」の役員会（9名）へ津田事務局長が参加させていただきました。

「全農林退職者会」は中国ろうきん加入会員の退職者組織です。津田事務局長より日頃のご協力のお礼を述べさせていただいたうえで、「中国ろうきん友の会」の概要、活動内容・友の会加入条件等の説明させていただきました。みなさん和やかな雰囲気でお聞きいただきました。

全農林退職者会のみなさま、貴重なお時間をいただきありがとうございました。  
津田事務局長、たいへんお疲れさまでした。

全農林退職者会のみなさま、ご協力ありがとうございました。ご加入お待ちしています。

「広島地区ろうきん友の会」は今後も中国ろうきん加入会員の退職者組織様と連携を図る所存ですのでご協力のほどよろしくお願いします。



# 広島地区ろうきん友の会活動報告

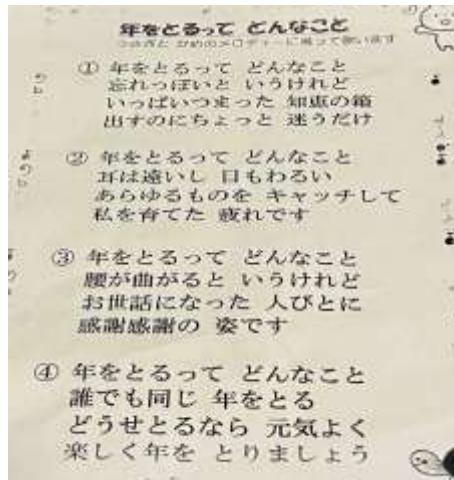
伯方の塩大三島工場見学と村上海賊ミュージアムへのバスツアーを実施しました。

2025年10月25日(土)『伯方の塩大三島工場見学と村上海賊ミュージアムツア』を参加者43名で開催しました。当日は曇天でしたががすこしやすい気候に恵まれました。参加者の皆さんのご協力のおかげでほぼ予定通りの進行となりました。

一行は午前8時に広島駅新幹線口を出発。井原会長より挨拶をうけ、下西幹事の司会で参加者全員の自己紹介と「元気にこれからを生きてく歌」の歌唱指導を行っていただき、和気あいあいとスタートしました。



「えっと…最近楽しかったことは……」



「うさぎと亀」の替え歌でどうぞ

最初の訪問地、あのCMソングで有名な「伯方の塩大三島工場」に到着しました。工場見学とショッピングを楽しみました。



到着するとまず「塩せっけん」の試供販売の試練を受けます。



「25周年、おめでとうございます!!」



「伯方の塩」ハロウィンバージョンです



ガイドさんから昔ながらの塩づくりの方法を聞く参加者たち 手前は塩田です。

昼食は大三島の老舗旅館「茶梅」さんの「鯛づくしランチ」でした。



「茶梅」さんの外観です。



たいへんおいしくいただきました。



食後は「村上海賊ミュージアム」でボランティアガイドさんからたくさんの説明を受けて見聞を広めました。



誰かに似ているような..



ガイドさんよりたいへんわかりやすく説明いただきました。  
ありがとうございます。

ツアー中は大きなハプニングもなく夕刻、全員無事に新幹線口に到着しました。最後にツアーを運行していただいた広島バス(株)のみなさまにはたいへんお世話になり、ありがとうございました。紙面をお借りしあげます。



ミュージアム前での集合写真。「はい、みなさん、笑顔くださいー！」

2025年11月1日発行 第66号

## 江津地区ろうきん友の会ニュース

発行責任者  
江津地区ろうきん友の会  
会長 堤 正博

### そばの刈り取りについて

今年度から、佐々木副会長の畑で栽培している、そばの刈り取りのお手伝いを友の会でも協力していくことになり 10月26日（日曜日）、曇りの天気ではありましたが、18名の方が長靴、鎌を準備して朝の8時集合し、そばの刈り取りを行いました。皆さんは慣れてなく、佐々木副会長の指導の下、約2時間程度を行い終了し、刈った物を干して終了しました。終了後には反省会をしながら、弁当を食べて解散しました。このそば粉が来年2月に実施する、ろうきんそば打ち体験に使われます。

お手伝いをして頂いた友の会の会員の皆さん大変ご苦労様でした。



## 2025年度 新規加入申込書件数

2025年10月31日現在

| 鳥取県(3)   |     | 島根県(9) |     | 岡山県(10) |     | 広島県(15) |     | 山口県(13) |     |
|----------|-----|--------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|
| 鳥取       | 92  | 松江     | 9   | 岡山      | 24  | 広島      | 44  | 山口      | 35  |
| 鳥取県中部    | 47  | 隱岐     | 3   | 岡山東     | 19  | 広島南     | 0   | 柳井      | 12  |
| 米子       | 54  | 安来     | 37  | 備前      | 8   | 三次      | 26  | 岩国      | 18  |
|          |     | 出雲     | 23  | 玉野      | 41  | 庄原      | 7   | 下松      | 36  |
|          |     | 大田     | 10  | 岡山西     | 16  | 広島東     | 35  | 光       | 10  |
|          |     | 浜田     | 29  | 倉敷      | 109 | 大竹      | 24  | 徳山      | 74  |
|          |     | 江津     | 5   | 津山      | 48  | 呉       | 70  | 防府      | 53  |
|          |     | 益田     | 23  | 備中      | 7   | 三原      | 30  | 宇部      | 60  |
|          |     | 雲南     | 26  | 児島      | 4   | 因島      | 22  | 美祢      | 26  |
|          |     |        |     | 水島      | 28  | 尾道      | 34  | 小野田     | 55  |
|          |     |        |     |         |     | 福山      | 93  | 下関      | 29  |
|          |     |        |     |         |     | 府中      | 74  | 長門      | 1   |
|          |     |        |     |         |     | 広島西     | 19  | 萩       | 24  |
|          |     |        |     |         |     | 東広島竹原   | 162 |         |     |
|          |     |        |     |         |     | 鋼管町支店   | 16  |         |     |
| 県合計      | 193 | 県合計    | 165 | 県合計     | 304 | 県合計     | 656 | 県合計     | 433 |
| 50地区 総合計 |     |        |     |         |     |         |     | 1,751   |     |

## 2025年度 友の会だより投稿件数

2025年10月31日現在

| 鳥取県 (3) |   | 島根県 (9) |    | 岡山県 (11) |    | 広島県 (15) |    | 山口県 (13) |    |
|---------|---|---------|----|----------|----|----------|----|----------|----|
| 鳥取      | 2 | 松江      | 7  | 岡山       |    | 広島       | 7  | 山口       |    |
| 鳥取県中部   |   | 隱岐      | 2  | 岡山東      |    | 広島南      | 2  | 柳井       | 1  |
| 米子      | 1 | 安来      | 1  | 備前       | 1  | 三次       |    | 岩国       | 1  |
|         |   | 出雲      | 3  | 玉野       | 5  | 庄原       | 1  | 下松       | 4  |
|         |   | 大田      | 2  | 岡山西      | 1  | 広島東      |    | 光        | 3  |
|         |   | 浜田      | 2  | 倉敷       | 2  | 大竹       |    | 徳山       | 1  |
|         |   | 江津      | 4  | 津山       | 2  | 呉        | 1  | 防府       | 2  |
|         |   | 益田      | 2  | 備中       | 2  | 三原       | 2  | 宇部       |    |
|         |   | 雲南      | 2  | 児島       |    | 因島       | 2  | 美祢       |    |
|         |   |         |    | 水島       |    | 尾道       | 3  | 小野田      | 2  |
|         |   |         |    |          |    | 福山       | 1  | 下関       | 2  |
|         |   |         |    |          |    | 府中       | 2  | 長門       |    |
|         |   |         |    |          |    | 広島西      | 2  | 萩        | 3  |
|         |   |         |    |          |    | 東広島竹原    | 7  |          |    |
|         |   |         |    |          |    | 鋼管町      | 1  |          |    |
| 県合計     | 3 | 県合計     | 25 | 県合計      | 13 | 県合計      | 31 | 県合計      | 19 |
|         |   |         |    |          |    | 50地区 総合計 |    |          | 91 |

## 事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。  
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。  
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。

友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！



「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。



お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。

各地区的最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発行 ★

中 国 ろ う き ん 友 の 会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461

Mail : c.rokin-tomonokai@codan.ocn.ne.jp